

市公務員

令和元年度習志野市職員採用受験案内

第1次試験日

令和元年9月22日(日)



香澄公園ショウブ池

あしたのハーモニーが響くまち 習志野市



習志野市長
宮本 泰介

【プロフィール】

昭和 48 年 1 月 19 日生まれ
習志野市屋敷 3 丁目出身・在住

【経歴】

習志野市内の病院にて出生
習志野市立屋敷幼稚園卒園
兵庫県西宮市立甲東小学校卒業
習志野市立第六中学校卒業
八千代松陰高校卒業
秀明大学政治経済学部卒業

平成 11 年 5 月～平成 23 年 4 月
習志野市議会議員(3 期・12 年間)
※第 28 代習志野市議会副議長
平成 23 年 4 月～現在
習志野市長(3 期・9 年目)

【趣味】

野球、ゴルフ、海釣り、富士登山

「未来のために

～みんながやさしさでつながるまち～

習志野」

昭和 29 年 8 月 1 日、千葉県で 16 番目の市として誕生した習志野市は、面積は県内 37 市で 2 番目に小さいながらも約 17 万人が生活をする人口密度が県内で 3 番目に高い市です。このような規模のメリットは、多くの市全体を議論する会議でマイクを使わずに議論でき、何かあった時にも小回りよく駆けつけることができ、市民一人ひとりの顔が見えるようなコンパクトな都市です。

昭和 45 年に、まちづくりの基本理念「文教住宅都市憲章」を制定し、都市と自然が調和したまちづくりを目指し、歩んでまいりました。特長ある教育、地域で支える子育て、盛んなスポーツ活動、心躍る音楽、活気あるイベント、身近な自然環境、安心な防犯体制、高い地域防災力などは、地元を愛する人々の強い結束した力で培われた習志野市の伝統です。

また、県内初となる核兵器廃絶平和都市宣言、日本初となる谷津干潟ラムサール条約登録、国内でも先進的な取り組みである、こども園の設立や公共施設再生計画の策定など、全国的に先駆けた取り組みを意欲的に行い、明日に向かって新しいまちづくりの槌の音がハーモニーとなって今日も響いている「あしたの和声(ハーモニー)が響くまち」でもあります。

少子高齢化が進展する時代に伝統を重んじながら改革を進め、「住んでみたい、住み続けたいまち」として選ばれ続けるまちづくりを目指してまいります。

市政運営の原動力は職員です。

豊かな市民生活を実現するためには確固たる基盤が必要です。

その原動力は職員です。結束力が発揮できるコンパクトな街・習志野で、ダイナミックな仕事にチャレンジしよう！

■ 目指すべき職員像

習志野市の職員には、全体の奉仕者として、公正・公平な行政執行に努め、市民から信頼されることはもとより、「未来の習志野への熱き思い」を原点に、「市民感覚」「経営感覚」「チャレンジ精神」を持って、さらなる向上を目指すため、次のような職員像を掲げています。

■ 市民の立場に立って行動する職員

より質の高い行政サービスを提供するため、市民の立場を理解し、的確な情報収集に努め、市民とともに考え、市民と連携・協働して課題解決に取り組んでいくとともに、自らも地域の一員であるとの自覚を持って、積極果敢に行動する職員

■ 経営感覚を持ち行政運営を行う職員

地域の経営を自らが担うという意識を持つとともに、行政のプロフェッショナルであることを自覚し、常に最少の経費で最大の効果を上げるように、コスト意識、スピード感覚、さらに危機意識を持ち、市民ニーズの達成のため効果的・効率的な行政運営を行う職員

■ 未来を創造し挑戦する職員

広い視野で時代の変化や市民ニーズ等を感じ取り、慣習や前例にとらわれず、常に問題意識を持って自ら考え、業務改善や政策立案に向けて、積極的に挑戦する職員

■ 先輩職員の声（事務職）



ながつか ゆきな
長束 友希央

政策経営部広報課（平成 27 年度入庁）

■ 習志野市職員を志したきっかけは？

私は習志野市生まれ、習志野高校の出身です。幼い頃から地元でスポーツを始め、多くの人と出会い、国際大会にも出場することができました。私が夢に向かって努力できたことへの恩返しをとの思いで市職員を志しました。

■ 現在どのような業務を担当していますか？

「広報習志野」の作成を担当しています。原稿担当課と相談しながら案文等を作成し、3度の校正でミスをチェックします。一眼レフと望遠レンズを担いで取材も行います。広報紙は、市政情報を市民にしっかり届けるといふ重責を担っているメディアなので、モニターを委嘱しているまちかど特派員の意見を聞き、反映させることも重要な仕事です。

■ 仕事のやりがい、魅力は何ですか？

「あのイベントへ行った」「〇〇の情報が役に立った」などの声を市民から聞くと、みなさんの生活の中で広報紙が役立っていると実感できてやりがいを感じます。また、自分が取材・撮影をした素材が広報紙として完成した姿を見ると、次回はもっとこうしよう、もっといい写真を撮れるよう頑張ろうと、次への活力につながります。

■先輩職員の声（事務職）



きくち つかさ
菊池 司

協働経済部産業振興課（平成 29 年度入庁）

■習志野市職員を志したきっかけは？

高校在学中、習志野市の行事に多く参加し、自分自身も習志野市の職員として、盛り上げていきたいと思い、職員を志望しました。

■現在どのような業務を担当していますか？

産業振興に係る業務を担当しています。具体的には労働者や求職者への支援や、市内の中小企業に対しての支援、他にも習志野市マスコットキャラクター「ナラシド」のPR、イベントの運営等、習志野市のプロモーションも担当しています。

■仕事のやりがい、魅力は何ですか？

産業振興課では、窓口業務からイベントの運営など様々な仕事があります。仕事の中で多くの市民の方と接し、「ありがとう」と言われた時、やりがいを感じます。また、イベントでは、楽しく仕事ができ、参加者の楽しそうな姿を見た時、強くやりがいを感じます。



はれやま さき
晴山 紗希

協働経済部窓口サービス推進室市民課
（平成 25 年度入庁）

■習志野市職員を志したきっかけは？

高校在学中、音楽やスポーツの舞台で習志野高校の名前を聞くことが多くありました。市立で代々素晴らしい成績を残す高校を支える市の取り組みに興味を持ったのがきっかけです。教育へ強い力を注いでいる習志野市の政策を自分の目でみたいと思い、習志野市職員を志望しました。

■現在どのような業務を担当していますか？

入庁から6年間、市民課にて戸籍業務を担当しています。出生から死亡まで人の一生に関わる届出の時間を窓口でお客様と共有できることは、担当にとってとても貴重な体験です。その届出を基に戸籍の編製をし、一人ひとりの身分関係を公に証明する戸籍謄本として皆様へお届けしています。

■仕事のやりがい、魅力は何ですか？

近年の国際化に相まった複雑な届出が提出された際、一つ一つ法律を紐解いて正解を導き出せた時はとてもやりがいを感じます。また、出生や婚姻といった幸せな届出に携われることが魅力です。はじまりの届出に「おめでとうございます」を直接お伝えできるのは市民課ならではの魅力だと思います。

■先輩職員の声（社会福祉士）



ふくだ ひろし
福田 大志

健康福祉部障がい福祉課（平成 24 年度入庁）

■習志野市職員を志したきっかけは？

社会福祉士としての就労先は多岐に渡りますが、一つの福祉分野に限らず、より幅広い分野にて働きたいと思い、幼いころから馴染みがあり、福祉行政に力を入れている習志野市職員を志望しました。

■現在どのような業務を担当していますか？

障がい福祉課に配属され、ケースワーカーとして働いています。主な業務内容は障がいのある方に対する相談支援業務、福祉サービスの支給決定事務になります。サービスを利用されている方や新たに利用を希望する方のお宅へ訪問し調査を行うことや、関係機関へ訪問し支援方法を検討する為の会議に出席することもあります。

■仕事のやりがい、魅力は何ですか？

ケースワーカーは市民の方との距離感がもっとも近い職種の1つです。厳しいお言葉を頂くこともありますが、感謝のお言葉を直接頂いた際にはとてもやりがいを感じます。又、専門職として、学んできた知識や経験を活用できることが魅力の一つです。私はこれまで生活相談課に配属されておりましたが、過去の実務経験が現在の仕事に繋がることを実感しております。

■先輩職員の声（土木技術職）



ひらた やすひと
平田 康人

都市環境部街路整備課（平成 26 年度入庁）

■習志野市職員を志したきっかけは？

私は、市役所に入る前に民間企業に在籍しており、様々な地域で公共事業に係る仕事に携わっていました。

そのなかで1つの地域に密着した仕事に興味を抱き、公務員を目指しました。習志野市を選んだのは、市内の大学を卒業したこともあり、身近に感じていたことが大きな要因です。

■現在どのような業務を担当していますか？

市内で計画されている都市計画道路の築造に関わる業務を行っています。

工事の設計や積算及び工事監督業務のほか、円滑に工事を進めるため、関係機関や近隣住民と協議を行いつつ、工事請負者と連携をとりながら都市計画道路の完成を目指しています。

■仕事のやりがい、魅力は何ですか？

細分化された業務を担う民間企業に在籍していた自身の経験からすると、計画～設計～工事～完成～維持管理まで全ての事業工程に携わることが出来るのが公務員の最大の魅力であると思います。また、日々の業務の成果が最終的に形（公共施設）として残ることもやりがいにつながると思います。

■先輩職員の声（建築技術職）



いずたに まこと
泉谷 誠

政策経営部資産管理室施設再生課（平成30年度入庁）

■習志野市職員を志したきっかけは？

建築に関わる仕事を通して、安全で安心なまちづくりに貢献し、まちが変化していく様子を見られる所で働きたいと思い、習志野市職員になることを決めました。

■現在どのような業務を担当していますか？

習志野市が所有する施設の営繕業務として、主に学校施設の新築工事や改修工事等を担当しています。主な業務内容は、設計図や積算資料の確認を行う設計監理、施工図や工程の確認を行う工事監理です。また、工事現場にて業者の方との打合せも多く行いますので、細かい納まりなども意識して業務を行っています。

■仕事のやりがい、魅力は何ですか？

この仕事の魅力は、やはり多くの方が利用する施設が目に見えて快適になり今後も成果が残る事だと思います。もちろん税金を使用して工事を行っているので責任は重大です。しかし、無事に完成した際には感謝の言葉や達成感もあり、やりがいを感じる事が出来ます。

■先輩職員の声（機械技術職）



とだ れお
戸田 伶央

政策経営部資産管理室施設再生課（平成30年度入庁）

■習志野市職員を志したきっかけは？

前職勤務地で震災や台風によるインフラ機能の停止を経験し社会インフラの重要性を痛切に感じたことから生活の基盤を守る・維持する仕事に従事したいと考え公務員を目指しました。その中で私が生まれ育った愛着のある習志野市に貢献したいと思い志望しました。

■現在どのような業務を担当していますか？

習志野市が所有する建築物における機械設備の営繕業務を担当しています。具体的には、給排水設備・空調設備・換気設備等の機械設備工事の設計、発注、工事監督を行っています。

■仕事のやりがい、魅力は何ですか？

自分の携わった仕事が、人に喜んでもらった時にやりがいを感じます。例えば、昨年小学校の便所を改修する工事がありました。衛生状態が改善され、綺麗になったトイレに子供たちが喜んでる姿を見て、自分も喜びを感じました。

■先輩職員の声（電気技術職）



わかき みつる
若佐 充

政策経営部資産管理室施設再生課（平成 27 年度入庁）

■習志野市職員を志したきっかけは？

技術系公務員になりたいと思い、県庁やいろいろな市役所を調べていたのですが、その中で習志野市の電気技術職の募集を見つけ、働くのであれば、愛着のある地元の市役所で働きたいと思い習志野市役所を志望しました。

■現在どのような業務を担当していますか？

建物の新築工事、改修工事の設計図の作成及び、設計をした工事の監理を担当しています。具体的には、照明やコンセント、火災報知器やスピーカといった電気設備を建物のどこに配置をするのかを記した設計図を作成し、設計図を基に施工業者の方と工事を完成に向けて進めていくという業務を行っています。

■仕事のやりがい、魅力は何ですか？

大規模な工事の場合、設計から工事の完成まで数年間をかけての仕事となります。完成までの間で想定をしていなかったトラブルが発生をして、解決方法を探す為に、関係者と遅くまで会議を行うことも少なくなく、苦勞をすることも多いのですが、最終的に、実際に自分の行った仕事を形として残すことが出来るので、大きな達成感があります。

■先輩職員の声（化学技術職）



かいわ はるか
海和 春香

都市環境部環境政策課（平成 26 年度入庁）

■習志野市職員を志したきっかけは？

大学時代から、自然環境を守る仕事に携わってみたいと考えていました。快適な環境づくりを目指し、早くから公害防止対策に積極的に取り組んできた習志野市で地域貢献をしたいと思い志望しました。

■現在どのような業務を担当していますか？

生活環境の保全のための公害防止業務に携わっています。具体的には、法令や条例に基づき工場等の認可、立入検査、水質業務の委託等を担当しています。また、市民の方から公害問題について窓口や電話等で相談を受けています。

■仕事のやりがい、魅力は何ですか？

公害に関するご意見ご要望は、原因がわからないものなど、解決が難しい場合も多くあります。その中で、先輩職員に相談に乗ってもらいながら、関係機関と連携、協力することにより、解決に結びついた事例がありました。そのときは、自身の仕事が直接役に立っていると感じる瞬間であります。

■先輩職員の声（保健師）



あさの みえこ
浅野 美枝子

健康福祉部健康支援課（平成 26 年度入庁）

■習志野市職員を志したきっかけは？

市職員になる以前は病棟勤務をしていましたが、医療には限界があると感じ、健康づくりに重点をおく地域保健に携わりたいと思うようになりました。習志野市はコンパクトなまちであり、「地域をみる」という視点を持つ保健師にとってやりがいがあると考えたからです。

■現在どのような業務を担当していますか？

主に成人保健の分野を担当し、市で行う健康診査の周知、受診勧奨や生活習慣病を予防するための健康相談や啓発活動を行っています。

■仕事のやりがい、魅力は何ですか？

関わった人々の健康に対する意識が高まっていると感じる時や、翌年の健診データが維持・改善した時などは、微力ながらその人の健康づくりの一端に貢献できたと感じ、うれしく思います。また、保健師として働くことで、看護師としての視野が広がったと実感しています。

■先輩職員の声（栄養士・管理栄養士）



いけだ しのぶ
池田 忍

こども部藤崎保育所（平成 26 年度入庁）

■習志野市職員を志したきっかけは？

以前はエンジニアとして民間企業に勤めていましたが、次第に食の分野に興味を持つようになりました。コンパクトな習志野市であれば、より深く地域と関わることができると考え、習志野市の栄養士職を志望しました。

■現在どのような業務を担当していますか？

0歳から5歳までの約120名分の給食をつくりまします。給食ができあがってからは各クラスを回り、配膳の手伝いや食事の介助、喫食状況の確認などを行っています。旬の食材を取り入れた献立や、行事に合わせた献立をたてることで、子どもが食に興味を持つように働きかけています。

■仕事のやりがい、魅力は何ですか？

「給食おいしい」「せんせい 給食ありがとう」という言葉に、いつも励まされています。また、苦手な食材に苦戦しながらも、「ピカピカに食べた！」と嬉しそうに教えてくれる姿や、元気よくおかわりする姿を見ると、子どもの成長を実感することができます。

■先輩職員の声（保育士・幼稚園教諭）



いなつね ちえみ
稲恒 智恵美

こども部谷津南保育所（平成 24 年度入庁）

■習志野市職員を志したきっかけは？

幼い頃から保育士になりたいと思っていました。ぜひ、自分が幼い頃から育ってきた習志野市で、今度は未来を担う習志野市の子どもと関わり、共に成長したいと思い、習志野市の保育士を希望しました。

■現在どのような業務を担当していますか？

1歳高月齢児のクラスを担当しています。子ども達が保育者との信頼関係の中で、安心して楽しく過ごせるよう保育にあたっています。子どもの実態に、環境や保育者の援助は適しているかを振り返りながら、計画を立て、見通しをもって保育をしています。保護者の方と子どもの成長を共感し合ったり、子育ての悩みを一緒に考えたりしていくことも大切な仕事です。

■仕事のやりがい、魅力は何ですか？

笑顔で抱きついて「ちーせんせい」と呼んでくれた時、子どもや保護者の方に「先生好き」という言葉をもらった時は、本当に喜びを感じます。大変なこともあるかもしれませんが本気で子どもに向き合えば、その分子ども達も溢れる笑顔を向けてくれる素敵な仕事です。

■先輩職員の声（看護師）



たかはし まなみ
高橋 愛美

こども部谷津南保育所（平成 29 年度入庁）

■習志野市職員を志したきっかけは？

以前は病院で勤務しており、入院中の子どもと関わる中で健康に過ごせることの大切さを感じました。健康を守るという視点から子どもに関わりたいと思い、習志野市職員を志望しました。

■現在どのような業務を担当していますか？

保育所の看護師は、子どもだけではなく保護者・職員等多くの人と関わる仕事です。子どもの健康管理や安全・衛生面での管理、体調不良時や怪我の子どもへの対応等を行います。保健指導を行い生活習慣の振り返りを行ったり、健康に関する興味関心を持てるように関わることを意識しています。

■仕事のやりがい、魅力は何ですか？

0～5歳の幅広い年齢の子どもたちと毎日関われることです。クラス担任ではなく、施設内の子ども全員が対象だからこそ、それぞれの成長を感じることができるのが楽しみです。

病棟の勤務とは、仕事の内容も大きく異なってきます。病院ではできない子どもとの長期間の関わりを持ちながら、健康面での支援を行えることが魅力です。

■先輩職員の声（消防職）



きむら ゆうま
木村 勇磨

中央消防署（平成 25 年度入庁）

■習志野市職員を志したきっかけは？

消防職員になりたいという気持ちが強くありました。その中で、生まれ育ったこの習志野市のために少しでも貢献できればと思い、習志野市消防本部で働くことを決めました。

■現在どのような業務を担当していますか？

私は現在、消防署で救助隊員として勤務しています。現場活動のみでなく、救助現場や火災を想定した訓練も日々行っています。また書類整理、資機材の点検、食事作りも担当しています。平成 28 年度からは消防車の運転業務も担当するようになりました。年々任される業務も増え、それとともに責任感や充実感を日々感じています。

■仕事のやりがい、魅力は何ですか？

消防職員になることが夢でしたので、オレンジの救助服を着て、現場だけでなく、訓練や広報活動などを行っている際にはとてもやりがいを感じます。また、市民の方が困っている現場に行き、直接対応することができる、こうした責任のある仕事は非常に魅力的です。今後も、現場でより良い活動ができるよう日々勉強、訓練に励んでいきます。

■先輩職員の声（民間企業等職務経験者採用）



さとう いさお
佐藤 功

都市環境部街路整備課（平成 22 年度入庁）

■習志野市職員を志したきっかけは？

建設会社で土木工事の施工管理などの業務に携わってきた経験を、地域密着している行政に生かしていきたいと思い、習志野市職員を志望しました。

■現在どのような業務を担当していますか？

橋りょうなど老朽化した施設の修繕工事にあたり、地元や関係機関と協議を進めながら、設計・積算、施工管理の業務に携わっています。

■仕事のやりがい、魅力は何ですか？

道路工事にあたっては、様々な協議や検討事項が多いため、完成までに困難がありますが、土木行政に関するいろいろな知識を身につけることができ、自身の携わった土木構造物が、目に見える形として残っていくことに大きな魅力を感じています。

■先輩職員の声（ガス・水道技術職）



まつまる まもる
松丸 守

習志野市企業局工務部ガス水道建設課
（平成26年度入庁）

■習志野市職員を志したきっかけは？

民間企業でライフラインの設計・維持管理業務で培った経験をまちづくりに活かしてみたいと思い、市営にて「ガス」「水道」事業を運営する習志野市を志望しました。

■現在どのような業務を担当していますか？

道路部分に埋設されているガス・水道本支管の整備計画の策定、工事実施にあたっての設計・積算・発注業務を担当しています。具体的には、布設するガス・水道管の口径を適正となるようにシステムを用いて解析を行います。また、現場条件を詳細に把握し適切な工法を選定します。

■仕事のやりがい、魅力は何ですか？

東日本大震災を経験し、全国的にも災害に強いライフラインの構築が重要な課題となっています。ガス・水道技術職員として、自分の仕事が習志野市のインフラ資産を災害に強いものに更新することで、快適な生活環境の創造に繋がる事に、やりがいを感じています。

～ 事務職B方式（文化芸術・スポーツ等で活躍した方）の募集について ～

習志野市では、文化芸術・スポーツ等の分野で大きな実績を上げた際に培われた能力等を備えた人材を、「事務職B方式」の受験区分で募集しています。

元気、やる気、強い精神力、物事を成し遂げる力、ストレスに耐える力、優れたコミュニケーション能力など、やる気のあるたくましい人材を求めています。

■事務職B方式の対象となるのは、次のような方です。

- ・各種目ごとに実施される「全国レベルの大会、コンクール等」に、都道府県代表として出場して好成績を収めた方が受験できます。
- ・「全国レベルの大会」は、大学、高校、中学校、小学校、社会人などの段階の全国大会でもかまいません。
- ・団体種目の場合、「全国レベルの大会」にチームの一員として出場した方はもちろん、大会への出場登録があった方についても受験ができます。
- ・「全国レベルの大会」が行われていない種目の場合には、地区の代表に相当する成績を収めている場合に受験ができます。
- ・個人としてのスポーツ活動、文化芸術活動の活躍が、テレビ・新聞・雑誌等で紹介されて、世間で注目、評価された場合にも受験ができます。

※申込にあたっては、活躍の実績を証明するものを提出していただきます。

習志野市ってこんなまち

習志野市の概要と位置ならびに人口・世帯数および面積

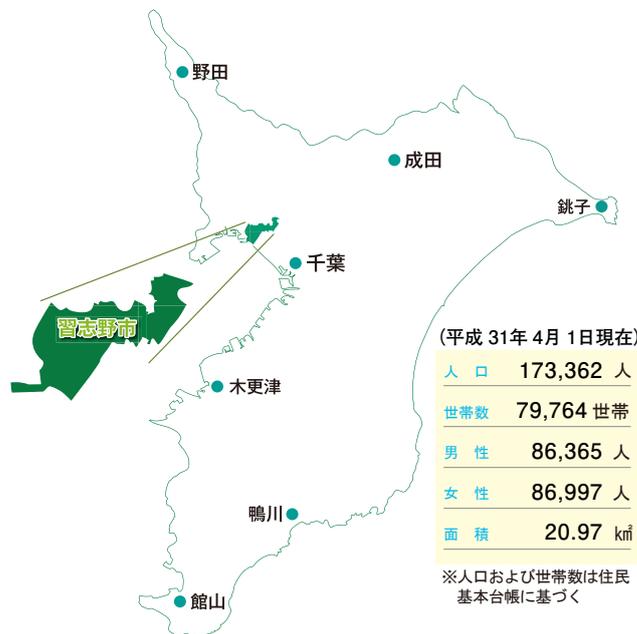
習志野市は千葉県西北部に位置する市です。古くは、騎兵連隊・鉄道連隊が置かれるなど軍隊の町として発展してきましたが、戦後軍用地は学校や住宅へと変わり、また、臨海部は昭和40年代および50年代の2度の埋め立てにより、袖ヶ浦・秋津団地などの大型団地が建設されました。

現在は20.97km²の市域面積に人口約17万人を有し、文教住宅都市として発展しています。

市制施行 昭和29年8月1日

当時の人口：30,204人

当時の面積：17.66km²



地名の由来

「習志野」という地名は、明治天皇が命名されたものです。明治6年、「大和田原」と呼ばれていた場所で陸軍近衛兵の演習を行った後、この地を「習志野原」と命名し、陸軍の演習場と決めました。この「習志野演習場」は、現在の習志野市・船橋市・八千代市・千葉市のそれぞれ一部を含む広大な範囲を占めていました。昭和29年の市制施行に際して、市の名前として採用されました。

市の木「アカシア」・市の花「あじさい」

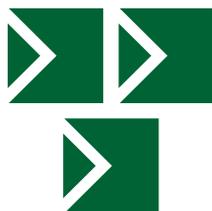
「習志野市文教住宅都市憲章」が制定された昭和45年、市民アンケートにより選定されました。



市の花「あじさい」

市章

習志野市を象徴する紋章を広く一般から募集し、第1位に入選した竹村熊治郎氏の図案(習の字をデザイン化)を選び、昭和30年8月1日に習志野市の紋章として制定しました。



ご当地キャラ「ナラシド♪」



プロフィール

誕生日：8月1日

生息地：谷津干潟

性格：恥ずかしがり屋だけど好奇心旺盛♪

好きなこと：音楽を聴くこと♪

スポーツを見ること♪

習志野市歌

この市歌は平成26年に市制施行60周年を記念して制作しました。

① 朝の陽溢れて さわやかに
水辺の鳥たち 歌だより
自然の息吹が みちみちて
大地にみどりの みどりの風が吹く
好きですふるさと 習志野は
夢と希望を 紡ぐまち

② 歴史は床しく とこしえに
育む文化と 幸ゆたか
新たな芽生えを もりあげて
頑張る元気が 元気が胸に湧く
好きですふるさと 習志野は
行手明るく 拓くまち

ながはし まさのぶ 作詞
長橋 正宣
とみざわ ゆたか 作曲
富澤 裕

習志野市歌

検索

1 試験職種、採用予定者数、受験資格、職務内容

＜表をご覧になる際の注意事項＞

- 1 受験申込みは、下記試験職種のいずれか一つに限ります。(1)一般採用試験と(2)民間企業等職務経験者採用試験又はA方式とB方式を併願することはできません。
また、応募後の試験職種の変更はできません。
- 2 (1)一般採用試験の受験申込書の受験学歴は、最終(最高)学校の学歴により区分します。
最終(最高)学歴以外での受験はできません。
- 3 日本国籍を有する者が受験できます。
- 4 次のいずれかに該当する者は受験できません。
 - ・地方公務員法第16条及び学校教育法第9条に定める欠格条項に該当する者
 - ア 成年被後見人又は被保佐人(準禁治産者を含む。)
 - イ 禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの者
 - ウ 習志野市職員として懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から2年を経過しない者
 - エ 保育士・幼稚園教諭の受験者については、教育職員免許法第10条第1項第2号又は第3号、第11条第1項から第3項までの規定により、免許状が失効し、又は、免許状取上げの処分を受け、3年を経過しない者
 - オ 日本国憲法施行の日以後において、日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した者
- 5 応募書類は、合否にかかわらず返却できません。
- 6 採用予定者数については、今後の事業計画等により変更することがあります。

(1)一般採用試験

試験職種	採用予定者数	受 験 資 格	職 務 内 容
事務職	18名程度	<p>A方式・B方式共通 (大学卒業程度)</p> <p>平成元年4月2日以降に生まれた者で、学校教育法(以下「法」という。)に基づく大学(短期大学を除く。)を卒業したもの及び大学卒業と同等であると市長が認めたもの(※1)又は令和2年3月末日までに卒業見込みのもの</p> <p>(短期大学卒業程度)</p> <p>平成3年4月2日以降に生まれた者(上記大学卒業程度に該当する者を除く。)で、法に基づく短期大学を卒業したもの及び短期大学卒業と同等であると市長が認めたもの(※2)又は令和2年3月末日までに卒業見込みのもの</p> <p>(高校卒業程度)</p> <p>平成5年4月2日以降に生まれた者(上記大学卒業程度・短期大学卒業程度に該当する者を除く。)で、法に基づく高等学校を卒業したもの及び高等学校卒業と同等であると市長が認めたもの(※3)又は令和2年3月末日までに卒業見込みのもの</p> <p>B方式では、文化芸術・スポーツ等で大きな実績(※4)をあげた者で、その実績に至るまでに培われた能力等を、行政に発揮できる人材を求めています。</p>	<p>市長事務部局、教育委員会、各行政委員会事務局、企業局等(以下「市長事務部局等」という。)で戸籍、税金、年金、環境、経済、福祉、教育等の市民サービスに関わる業務の他、企画、総務、財政等の組織の運営に関わる業務等、一般行政事務に従事します。</p>

試験職種	採用予定者数	受 験 資 格	職 務 内 容
事務職 (社会福祉)	数名	平成元年4月2日以降に生まれた者で、社会福祉士の資格を有するもの又は令和2年3月末日までに当該資格を取得する見込みのもの	市長事務部局等で福祉関係の指導、助言、援護等の専門的業務に従事します。
土木技術職	数名	昭和59年4月2日以降に生まれた者	市長事務部局等で街路、道路、下水道等の計画、設計、施工、維持管理等、土木関係の専門的業務に従事します。
建築技術職	数名	昭和59年4月2日以降に生まれた者	市長事務部局等で建築物の許可、審査、検査や、公共建築物の計画、設計、施工、維持管理等、建築関係の専門的業務に従事します。
電気技術職	数名	昭和59年4月2日以降に生まれた者	市長事務部局等で電気設備の計画、設計、施工、維持管理等の専門的業務に従事します。
機械技術職	数名	昭和59年4月2日以降に生まれた者	市長事務部局等で機械設備の計画、設計、施工、維持管理等の専門的業務に従事します。
保健師	数名	昭和59年4月2日以降に生まれた者で、保健師の免許を有するもの又は令和2年3月末日までに当該免許を取得する見込みのもの	市長事務部局等で保健指導等の専門的業務に従事します。
看護師	数名	昭和59年4月2日以降に生まれた者で、看護師の免許を有するもの又は令和2年3月末日までに当該免許を取得する見込みのもの	市長事務部局等で保育所等施設利用者の看護業務等に従事します。

試験職種	採用予定者数	受 験 資 格	職 務 内 容
管理栄養士	数名	昭和59年4月2日以降に生まれた者で、管理栄養士の免許を有するもの又は令和2年3月末日までに当該免許を取得する見込みのもの	市長事務部局、教育委員会等において、栄養士又は管理栄養士としての専門的業務に従事します。
保育士・幼稚園教諭	18名程度	昭和59年4月2日以降に生まれた者で、保育士資格及び幼稚園教諭の免許の両方を有するもの又は令和2年3月末日までに当該資格・免許を取得する見込みのもの	保育所、幼稚園、こども園等において、保育士及び幼稚園教諭等としての専門的業務に従事します。
消防職	数名	<p>(大学卒業程度) 平成4年4月2日以降に生まれた者で、法に基づく大学(短期大学を除く。)を卒業したもの及び大学卒業と同等であると市長が認めたもの(※1)又は令和2年3月末日までに卒業見込みのもの</p> <p>(短期大学卒業程度) 平成6年4月2日以降に生まれた者(上記大学卒業程度に該当する者を除く。)で、法に基づく短期大学を卒業したもの及び短期大学卒業と同等であると市長が認めたもの(※2)又は令和2年3月末日までに卒業見込みのもの</p> <p>(高校卒業程度) 平成8年4月2日以降に生まれた者(上記大学卒業程度・短期大学卒業程度に該当する者を除く。)で、法に基づく高等学校を卒業したもの及び高等学校卒業と同等であると市長が認めたもの(※3)又は令和2年3月末日までに卒業見込みのもの</p>	消防本部、消防署等で救急、救助、危険物規制、防災、消火活動等の消防業務に従事します。

- ※1 大学卒業と同等であると市長は認めたものとは、学校教育法第 104 条に基づく学士の学位を授与された者等をいいます。
- ※2 短期大学卒業と同等であると市長が認めたものとは、学校教育法に基づく高等専門学校又は高等学校(3年制)卒業を入学資格とする修業年限2年以上の法に基づく専修学校等を卒業した者及び法に基づく大学(短期大学を除く。)の学生として2年以上在学し62単位以上を修得した者をいいます。
- ※3 高等学校卒業と同等であると市長が認めたものとは、高等学校卒業程度認定試験の合格者(従前の大学入学資格検定合格者を含む。)等をいいます。
- ※4 文化芸術・スポーツ等で大きな実績とは、次のようなものをいいます。
- ・全国レベルの大会、コンクール等において、都道府県の代表として出場・出展し、好成績を収めた。
 - ・活動、研究等の実績・成果が世間で注目・評価された。
- なお、受験申込の際に、好成績を収めた、また、実績・成果が世間で注目・評価されたことを証明できるもの(全国紙、地方新聞紙、雑誌等の掲載記事(写し含む。)又は学校、所属団体等が証明するもの(様式任意))の提出が必要です。(新聞・雑誌等の掲載記事を添付する場合は、その出典を明確にしてください。)

(2)民間企業等職務経験者採用試験

試験職種	採用予定者数	受 験 資 格	職 務 内 容
事務職	数名	昭和35年4月2日以降に生まれた者で、民間企業等における職務経験(※5)が令和元年7月1日現在で5年以上あるもの	市長事務部局、教育委員会、各行政委員会事務局、企業局等(以下「市長事務部局等」という。)で戸籍、税金、年金、環境、経済、福祉、教育等の市民サービスに関わる業務の他、企画、総務、財政等の組織の運営に関わる業務等、一般行政事務に従事します。
土木技術職	数名	昭和35年4月2日以降に生まれた者で、民間企業等における土木(設計・施工管理)関係の職務経験(※5)が令和元年7月1日現在で5年以上あるもの	市長事務部局等で街路、道路、下水道等の計画、設計、施工、維持管理等、土木関係の専門的業務に従事します。
建築技術職	数名	昭和35年4月2日以降に生まれた者で、民間企業等における建築(設計・施工管理)関係の職務経験(※5)が令和元年7月1日現在で5年以上あるもの	市長事務部局等で建築物の許可、審査、検査や、公共建築物の計画、設計、施工、維持管理等、建築関係の専門的業務に従事します。

試験職種	採用予定者数	受 験 資 格	職 務 内 容
電気技術職	数名	昭和35年4月2日以降に生まれた者で、民間企業等における電気（設計・施工管理）関係の職務経験（※5）が令和元年7月1日現在で5年以上あるもの	市長事務部局等で電気設備の計画、設計、施工、維持管理等の専門的業務に従事します。
機械技術職	数名	昭和35年4月2日以降に生まれた者で、民間企業等における機械（設計・施工管理）関係の職務経験（※5）が令和元年7月1日現在で5年以上あるもの	市長事務部局等で機械設備の計画、設計、施工、維持管理等の専門的業務に従事します。
管理栄養士	数名	昭和35年4月2日以降に生まれた者で、管理栄養士の免許を有するもの 管理栄養士として、民間企業等における栄養（管理栄養・指導）関係の職務経験（※5）が令和元年7月1日現在で5年以上あるもの	市長事務部局、教育委員会等において、栄養士又は管理栄養士としての専門的業務に従事します。
保育士・幼稚園教諭	数名	昭和35年4月2日以降に生まれた者で、保育士資格及び幼稚園教諭の免許の両方を有するもの 又は令和2年3月末日までに当該資格・免許を取得する見込みのもの 保育士または幼稚園教諭としての民間企業等での職務経験（※5）が令和元年7月1日現在で5年以上あるもの	保育所、幼稚園、こども園等において、保育士及び幼稚園教諭等としての専門的業務に従事します。

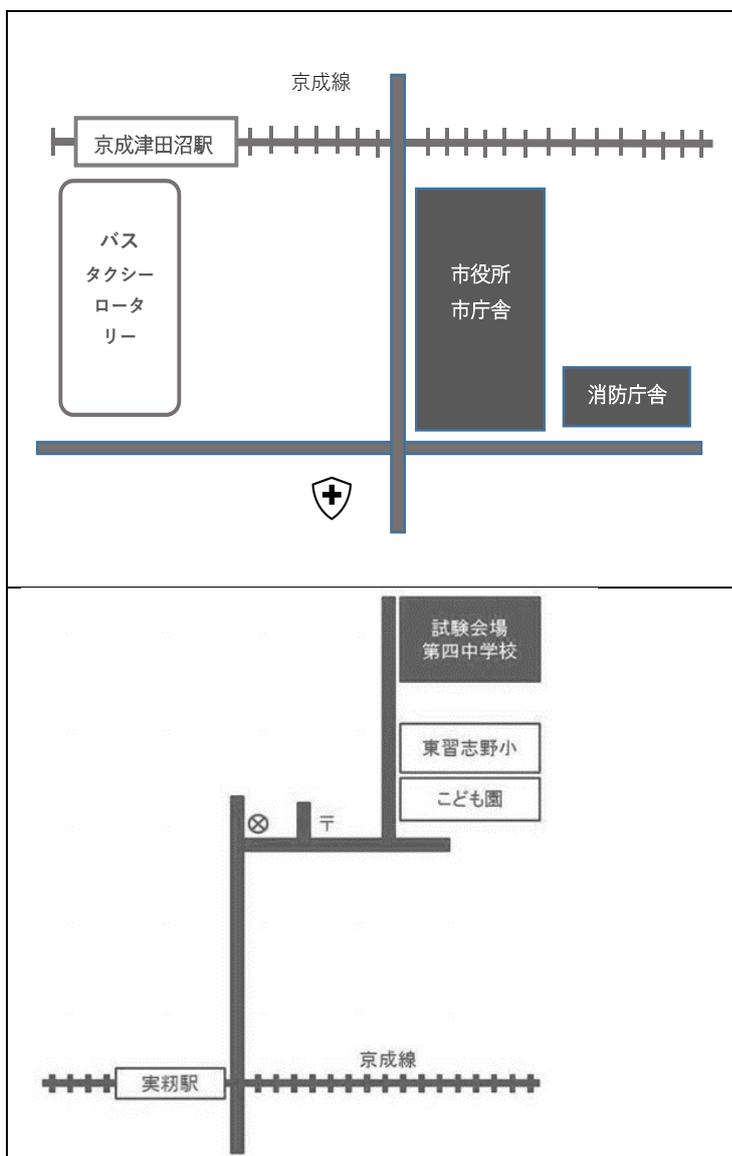
※5 民間企業等の職務経験とは、民間企業の社員、団体職員等として常勤（週あたり30時間以上勤務）で1年以上継続して就業していた期間が該当し、職務経験が複数ある場合は通算ができます。ただし、同一期間内に複数の職務に従事した場合は、いずれか一つの職歴に限ります。なお、最終合格発表後、職務経験内容等の確認のため、職歴を証明するための書類（職歴証明書等）が必要です。職歴証明書を提出できない場合は合格を取り消します。

2 試験日、場所、試験科目等

(1) 第1次試験

試験日 令和元年9月22日(日) 試験開始 午前8時45分
(受付 午前8時～午前8時30分)

場所 習志野市役所市庁舎 又は 習志野市立第四中学校 又は
習志野市立第五中学校



習志野市役所市庁舎

習志野市鷺沼2-1-1

(最寄り駅)

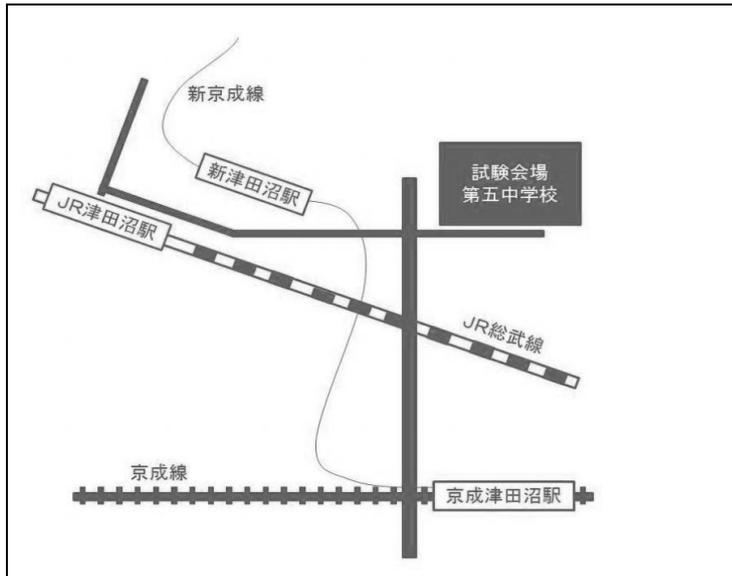
京成本線京成津田沼駅から徒歩
約7分

習志野市立第四中学校

習志野市東習志野3-4-3

(最寄り駅)

京成本線実籾駅から徒歩約15分



習志野市立第五中学校

習志野市藤崎2-3-16

(最寄り駅)

JR 総武線津田沼駅から徒歩7分
 新京成線新津田沼駅から徒歩5分
 京成本線京成津田沼駅から
 徒歩約10分

・試験会場について

- 試験会場は申込状況に応じて受験票発送の際にお知らせします。試験会場の指定はできません。
 また、試験会場が変更になる場合には、受験票発送の際にお知らせします。
- 試験会場への来場には、公共の交通機関をご利用ください。
- 試験会場への直接のお問い合わせはご遠慮ください。
- 試験会場が第四中学校又は第五中学校の方は土足厳禁となりますので、必ず上履とビニール袋(下足用)を持参してください。

・試験科目

試験職種	方法等	
全職種 (民間企業等職務経験者を除く)	教養試験	最終(最高)学校の学歴区分に応じた、公務員としての必要な一般教養についての筆記試験(択一式)
民間企業等職務経験者	社会人基礎試験	公務員としての必要な基礎的な知的能力(社会的関心、言語的な能力、論理的な思考力)及び適応性についての筆記試験(択一式)
全職種	作文試験	文章による表現力、課題に対する理解力、思考力その他の能力についての筆記試験(記述式)
事務職(A方式大学卒業程度、社会福祉)、土木技術職、建築技術職、電気技術職、機械技術職、保健師、管理栄養士、保育士・幼稚園教諭、民間企業等職務経験者(事務職以外)	専門試験	専門的な知識、能力等についての筆記試験(択一式)
保育士・幼稚園教諭以外の職種	適性検査	職務適性等についての検査
事務職(B方式)、民間企業等職務経験者	書類試験	申込時に提出の「採用志望票」を評価

・合格発表 令和元年10月上旬

市庁舎の掲示場に合格者の受験番号を掲示するほか、合格者には文書により本人へ通知します。(合格者の受験番号は習志野市ホームページにも掲載します。)

・過去の作文試験問題(3年分)

試験実施年度	試験職種	作文テーマ
平成28年度	全職種	習志野市は目指すべき職員像の一つとして「未来を創造し挑戦する職員」を掲げていますが、あなたのこれまでの行動で当てはまる事柄を含めて自己PRして下さい。
平成29年度	全職種	習志野市は将来都市像として「未来のために～みんながやさしさでつながるまち～習志野」を掲げておりますが、これを実現するために、今後取り組むべき施策についてあなたの考えを述べなさい。
平成30年度	全職種	あなたがこれまで経験したことの中で、最も感動したこととそこから得たものについて述べなさい。

(2)第2次試験

※ 第2次試験は、第1次試験合格者に対してのみ行います。詳しくは合格者に通知します。

- ・試験日 令和元年10月中旬
- ・試験会場 習志野市役所市庁舎等
- ・試験科目

受 験 職 種	方 法 等
保育士・幼稚園教諭	実技試験(ピアノ及び歌唱力等を予定。)、適正検査及び面接試験
消防職	基礎体力の測定、適正検査及び面接試験
民間企業等職務経験者 (保育士・幼稚園教諭)	実技試験(ピアノ及び歌唱力等を予定。)及び面接試験
民間企業等職務経験者 (保育士・幼稚園教諭以外)	面接試験
上記以外の職種	適正検査及び面接試験

- ・合格発表 令和元年10月下旬
市庁舎の掲示場に合格者の受験番号を掲示するほか、合否にかかわらず文書により通知します。
(合格者の受験番号は習志野市ホームページにも掲載します。)

(3)最終試験

最終試験は、第2次試験合格者に対してのみ行います。詳しくは合格者に通知します。

- ・試験日 令和元年11月上旬～11月中旬
- ・試験会場 習志野市役所庁舎他
- ・試験科目 面接試験及び受験資格等の調査
- ・合格発表 令和元年11月下旬
市庁舎の掲示場に合格者の受験番号を掲示するほか、合否にかかわらず文書により通知します。
(合格者の受験番号は習志野市ホームページにも掲載します。)
- ・補欠合格者 第1次試験、第2次試験及び最終試験の結果に基づき補欠合格者を決定し、結果について書面により本人に通知する。

(4) 試験結果の開示

この採用試験の結果等については、口頭による開示を請求できます。

原則として、受験者本人が受験票及び本人確認のできる書類を持参のうえ、直接お越しく下さい。なお、開示方法は閲覧に限ります。

試験区分	請求できる人	開示内容	開示期間	開示場所
第1次試験	第1次試験不合格者	科目別得点 及び総合順位	合格発表日から 1か月間	習志野市役所 総務部 人事課
第2次試験	第2次試験不合格者	得点及び総合順位	合格発表日から 1か月間	習志野市役所 総務部 人事課
最終試験	最終試験不合格者	得点及び総合順位	合格発表日から 1か月間	習志野市役所 総務部 人事課

3 受験申込みの手続

(1) 申込方法

以下の2つのいずれかの方法で、受付期間内に申込書類を提出してください。

① 郵送の場合

【受付期間】 令和元年7月12日(金)から令和元年8月2日(金)まで(当日消印有効)

【送付先】 〒275-8601 習志野市鷺沼2-1-1

習志野市総務部人事課

※ 封筒の表に「受験申込」と朱書きし、必ず「簡易書留」により郵送してください。

② 持参の場合

【受付日】 令和元年8月2日(金)のみ 午前9時から午後4時まで

【受付場所】 習志野市役所市庁舎3階総務部人事課

※障がい等のため、受験にあたり何らかの配慮が必要な人は採用試験申込書の備考欄にその旨を記載してください。なお、記載内容を確認するため、こちらから連絡させていただく場合があります。

(2) 提出書類

以下の3点を用意し、郵送、持参いずれの場合にも角形2号(332mm×240mm)の大きさの封筒に入れて提出してください。

(提出書類に不備がある場合は、申込みを受け付けできない場合があります。)

① 受験申込書(A4:297mm×210mm)

※ 受験職種に該当するものを使用してください。

事務職B方式及び民間企業等職務経験者採用を受験する者については、採用志望票(A4:297mm×210mm)を必ず添付してください。

② 受験票(A4:297mm×210mm)(受験職種、氏名を必ず記入してください。)

③ 82円切手を貼った返信用封筒(長形3号:120mm×235mm)

(受験票が3つ折りに入る大きさのもの。受験票の送付先を明記してください。)

※ 受験申込書及び受験票には必ず同じ写真を貼ってください。

写真は申込み時の6か月以内に撮影したもので、上半身、脱帽、正面向き、たて4cm、よこ3cmのものを使用してください。(はっきり本人と確認できるものに限りです。)

家庭用等のカラープリンタで印刷した写真は使用しないでください。

受験申込書及び受験票は、習志野市ホームページからダウンロードしたものを使用することができます。

(3) 受験票の交付

受験票は、第一次試験実施日の一週間前までに到着するよう、お送りする予定です。

到着予定日までに届かない場合は、習志野市総務部人事課までお問合せください。

試験日当日に受験票を持参しなかった場合には、受験することができません。

4 合格から採用まで

(1) 最終合格者は、合格者名簿に登載され、令和2年4月1日の採用を予定しています。

既卒者については、欠員の状況に応じて令和2年4月1日より前に採用される場合もあります。

(2) 受験資格がないこと又は受験申込書の記載事項が正しくないことが判明した場合は、合格を取り消します。

(3) 卒業見込みで受験された最終合格者については、卒業しなければ採用しません。

(4) 免許又は資格を取得する見込みで受験した、最終合格者については、当該免許又は資格を令和2年3月末日までに取得しなければ採用しません。

5 給与・勤務時間等(平成31年4月1日現在)

(1) 給与

初任給(地域手当を含む)の一例としては、以下のとおりとなります。

区分	大学卒	短大卒	高校卒
事務職	211,536円	188,936円	172,890円

※ 職務経験を有する者には、上記金額に一定の基準で算出した金額が加算されます。

(民間企業等職務経験者採用の初任給の一例:経験年数10年の場合 286,794円)

このほかに、通勤手当、扶養手当、時間外勤務手当、期末・勤勉手当(賞与)等が支給要件に応じて支給されます。これらの給与の額は、改定されることがあります。

(2)勤務時間

原則として午前8時30分～午後5時15分(完全週休二日制)。

ただし、職種又は勤務場所により異なります。

(3)休暇等

年次有給休暇、結婚、忌引、出産等の休暇のほかに育児休業制度などがあります。

6 平成30年度習志野市職員採用試験(平成31年4月1日採用)実施状況

(一般採用試験)

試験職種	採用予定者数 (人)	申込者数 (人)	第1次試験 受験者数(人)	第1次試験 合格者数(人)	第2次試験 合格者数(人)	最終試験 合格者数(人)
事務職(A方式)	16	441	245	111	43	3
事務職(B方式)		31	27	17	11	5
事務職(社会福祉)	数名	10	6	1	1	1
土木技術職	5	22	8	6	4	1
建築技術職	数名	7	5	2	2	0
保健師	数名	17	9	4	3	1
看護師	数名	4	3	1	1	0
管理栄養士	数名	9	6	4	3	3
保育士・幼稚園教諭	14	30	22	13	12	9
消防職	8	26	23	13	10	5

(民間企業等職務経験者採用試験)

職 種	採用予定者数 (人)	申込者数 (人)	第1次試験 受験者数(人)	第1次試験 合格者数(人)	第2次試験 合格者数(人)	最終合格者数 (人)
事務職	数名	109	103	18	12	2
土木技術職	数名	2	2	1	1	1
建築技術職	数名	8	5	3	2	1
管理栄養士	数名	5	5	4	3	2
保育士・幼稚園教諭	数名	9	9	7	4	2
ガス・水道技術職	数名	6	6	3	2	0

問い合わせ先 習志野市役所 総務部 人事課

〒275-8601 習志野市鷺沼2-1-1

047-451-1151(内線247~249、347)

写真欄

(たて4cm×よこ3cm)

申込時に必ず貼ってください。

1. 申込時の6か月以内に撮影した、上半身、脱帽、正面向きではっきり本人と確認できるもの。
2. 裏面に氏名、受験職種を記入。
3. カラープリンタで印刷したものは使用不可。

令和元年度
習志野市職員採用試験受験申込書

		受験番号	※記入しない	
受験学歴 (いずれか〇で囲む)		大卒程度・短大卒程度・高卒程度		受験職種
ふりがな	性別		生年月日	
氏名	男・女		昭和・平成 年 月 日生 平成31年4月1日現在 満 歳	
ふりがな	〒 電話() - 携帯() -			合否通知先 1 現住所 2 連絡先 (希望する番号を〇で囲む)
現住所				
ふりがな	〒 電話() -			
連絡先				
学 歴 今までの学歴(予備校は除く)のうち、卒業中学、高校、最終学歴とその前の学歴を記載してください。				
学校名	学校名	学部学科専攻名	在学期間	卒・卒見込等の別
卒業中学			年 月から 年 月まで	___ 学年 卒・修了・卒見込・在学・中退
高校			年 月から 年 月まで	___ 学年 卒・修了・卒見込・在学・中退
			年 月から 年 月まで	___ 学年 卒・修了・卒見込・在学・中退
最終学歴			年 月から 年 月まで	___ 学年 卒・修了・卒見込・在学・中退
職 歴 今までの一切の職務上の経歴(自営含む)を <u>最近のものから順に</u> 詳しく書いてください。※在職中の場合も含まれます。				
勤務先		職務内容	採用区分	在職期間
(名称)			正規	年 月から
(所在地)			臨時	年 月まで
(名称)			正規	年 月から
(所在地)			臨時	年 月まで
(名称)			正規	年 月から
(所在地)			臨時	年 月まで
(名称)			正規	年 月から
(所在地)			臨時	年 月まで
(名称)			正規	年 月から
(所在地)			臨時	年 月まで
受験に必要な資格免許等(該当職種のみ)(受験に必要な資格免許等の名称・取得年月を記入し該当を〇で囲んでください。)				
(名称)	(取得年月)	年 月	取得・取得見込	
(名称)	(取得年月)	年 月	取得・取得見込	
私は、習志野市職員採用試験を受験したいので申し込みます。 なお、私は受験案内に掲げてある受験資格をすべて満たしており、この申込書のすべての記載事項は、事実と相違ありません。 令和 年 月 日 氏名 _____ (自署のこと)				
備考				

写真欄

(たて4cm×よこ3cm)

申込時に必ず貼ってください。

1. 申込時の6か月以内に撮影した、上半身、脱帽、正面向きではっきり本人と確認できるもの。
2. 裏面に氏名、受験職種を記入。
3. カラープリンタで印刷したものは使用不可。

令和元年度

習志野市職員採用試験受験申込書(事務職B方式採用)

※ 別紙の採用志望票を必ず添付してください。

		受験番号	※記入しない	
受験学歴 (いずれか〇で囲む)		大卒程度・短大卒程度・高卒程度	受験職種	事務職B方式
ふりがな	性別		生年月日	昭和・平成 年 月 日生 平成31年4月1日現在 満 歳
氏名	男・女			
ふりがな	〒 電話() - 携帯() -			合否通知先 1 現住所 2 連絡先 (希望する番号を〇で囲む)
現住所				
ふりがな	〒 電話() -			
連絡先				
学歴 今までの学歴(予備校は除く)のうち、卒業中学、高校、最終学歴とその前の学歴を記載してください。				
学校名	学校名	学部学科専攻名	在学期間	卒・卒見込等の別
卒業中学			年 月から 年 月まで	___ 学年 卒・修了・卒見込・在学・中退
高校			年 月から 年 月まで	___ 学年 卒・修了・卒見込・在学・中退
			年 月から 年 月まで	___ 学年 卒・修了・卒見込・在学・中退
最終学歴			年 月から 年 月まで	___ 学年 卒・修了・卒見込・在学・中退
職歴 今までの一切の職務上の経歴(自営含む)を <u>最近のものから順に</u> 詳しく書いてください。※在職中の場合も含まれます。				
勤務先		職務内容	採用区分	在職期間
(名称)			正規	年 月から
(所在地)			臨時	年 月まで
(名称)			正規	年 月から
(所在地)			臨時	年 月まで
(名称)			正規	年 月から
(所在地)			臨時	年 月まで
(名称)			正規	年 月から
(所在地)			臨時	年 月まで
(名称)			正規	年 月から
(所在地)			臨時	年 月まで
<p>私は、習志野市職員採用試験を受験したいので申し込みます。</p> <p>なお、私は受験案内に掲げてある受験資格をすべて満たしており、この申込書のすべての記載事項は、事実と相違ありません。</p> <p>令和 年 月 日</p> <p style="text-align: center;">氏名 _____ (自署のこと)</p>				
備考				

写真欄

(たて4cm×よこ3cm)

申込時に必ず貼ってください。

1. 申込時の6か月以内に撮影した、上半身、脱帽、正面向きではっきり本人と確認できるもの。
2. 裏面に氏名、受験職種を記入。
3. カラープリンタで印刷したものは使用不可。

令和元年度

習志野市職員採用試験受験申込書

(民間企業等職務経験者採用)

※ 別紙の採用志望票を必ず添付してください。

		受験番号	※記入しない	
		受験職種		
ふりがな		性別	生年月日	昭和・平成 年 月 日生 平成31年4月1日現在 満 歳
氏名		男・女		
ふりがな				合否通知先 1 現住所 2 連絡先 (希望する番号を〇で囲む)
現住所	〒 電話() - 携帯() -			
ふりがな				
連絡先	〒 電話() -			
学 歴 今までの学歴(予備校は除く)のうち、卒業中学、高校、最終学歴とその前の学歴を記載してください。				
学校名	学校名	学部学科専攻名	在学期間	卒・卒見込等の別
卒業中学			年 月から 年 月まで	___ 学年 卒・修了・卒見込・在学・中退
高校			年 月から 年 月まで	___ 学年 卒・修了・卒見込・在学・中退
			年 月から 年 月まで	___ 学年 卒・修了・卒見込・在学・中退
最終学歴			年 月から 年 月まで	___ 学年 卒・修了・卒見込・在学・中退
職 歴 今までの一切の職務上の経歴(自営含む)を <u>最近のものから順に</u> 詳しく書いてください。※在職中の場合も含まれます。				
勤務先		職務内容	採用区分	在職期間
(名称)			正規	年 月から
(所在地)			臨時	年 月まで
(名称)			正規	年 月から
(所在地)			臨時	年 月まで
(名称)			正規	年 月から
(所在地)			臨時	年 月まで
(名称)			正規	年 月から
(所在地)			臨時	年 月まで
(名称)			正規	年 月から
(所在地)			臨時	年 月まで
<p>私は、習志野市職員採用試験を受験したいので申し込みます。</p> <p>なお、私は受験案内に掲げてある受験資格をすべて満たしており、この申込書のすべての記載事項は、事実と相違ありません。</p> <p>令和 年 月 日</p> <p style="text-align: right;">氏名 _____ (自署のこと)</p>				
備考				

令和元年度
習志野市職員採用試験(令和2年4月採用予定)

受 験 票

受験番号	※記入しない	受験職種	
------	--------	------	--

ふりがな	
氏 名	

写真欄
(たて4cm×よこ3cm)
申込時に必ず貼ってください。

1.受験申込書と同じ写真を貼ってください。
2.裏面に氏名、受験職種を記入してください。
3.カラープリンタで印刷したものは使用不可。

----- (この線で切らずに折ってください) -----

受 験 心 得

- 1 受験の際、必ず本票を持参し定刻までにおいでください。本票を忘れた場合及び遅刻した場合は受験できません。
- 2 第一次試験当日は、筆記用具(HBの鉛筆、消しゴム等)及び昼食を持参してください。
- 3 第一次試験の試験会場のうち第四中学校及び第五中学校は土足厳禁となりますので、必ず上履とビニール袋(下足用)を持参してください。
- 4 計算機能、翻訳機能付機器の使用は禁じますので持参しないでください。
- 5 試験会場には受験生用の駐車場はありませんので、公共の交通機関をご利用ください。
- 6 第一次試験の試験会場は節電対策等で冷房が使用できない場合があります。
暑さをしのぎやすい服装でお越しください。

----- (この線で切らずに折ってください) -----

受験申込書及び受験票 記入上の注意

- 1 記載事項に不正があると、採用資格を失うことがあります。
- 2 記入にあたっては万年筆又はボールペンを使用し、文字はかき書で、数字は算用数字を用いてはつきり書いてください。
- 3 該当する欄のすべてを記入又は○で囲んでください。
- 4 年齢は、平成31年4月1日現在で記入してください。
- 5 現住所欄には、同居人の場合は○○方まで正確に記入してください。
- 6 連絡先欄には、通学等のため下宿している人で現住所以外に連絡先がある場合は記入してください。
- 7 連絡先欄に記入した人は、合否通知先欄の希望する番号を必ず○で囲んでください。
- 8 受験申込時に、「受験申込書」と「受験票」の両方に同じ写真を必ず貼ってください。

